

## 国立健康危機管理研究機構の評価に関する主な評価軸等（案）

(※) 評価指標：評価・評定の基準として取り扱う指標 モニタリング指標：正確な事実を把握し適正・厳正な評価に資するために必要な指標

中期目標	主な評価軸	備考（関連する評価指標、モニタリング指標等）（※）	
第4 2. 研究開発の成果の最大化（機構法第23条第1項第1号に掲げる業務）			
	（1）感染症を中心とした基礎研究の推進〔病原体・基盤研究事業〕	<p>○研究開発環境の整備・充実の観点から、最先端の研究施設・設備の迅速な導入、研究支援者、技術者等の充実等、研究者が質の高い研究開発を行うための研究開発環境の整備・充実が図られているか。</p> <p>○国際水準に照らして、成果・取組の科学的意義（独創性、革新性、先導性、発展性等）が十分に大きなものであるか。</p> <p>○妥当性の観点から、成果・取組が国の方針や社会のニーズと適合しているか。</p>	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症研究に係る基盤構築としての生物資源、生体試料等の確保・保管状況</li> <li>・病原体マニュアルの整備状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病原体マニュアル整備数</li> <li>・生物資源、生体試料等の確保・保管件数</li> <li>・特許・ライセンス契約の件数</li> </ul> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の実態把握・検査診断、治療薬・ワクチン等の研究開発、ワクチン・血液製剤等の品質管理等を高水準で遂行するための基盤となる能力の維持及び向上</li> <li>・病原体等の伝播（ば）機序、増殖機序、病態解明等の研究成果</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎・HIV・AMR・急性呼吸器疾患等に関する各分野の画期的な研究成果数</li> <li>・原著論文数</li> <li>・論文被引用件数</li> <li>・（海外・国内）著名誌への論文掲載数</li> </ul> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公衆衛生の向上や増進への寄与</li> <li>・国内外の大学、民間事業者、研究開発機関等との連携状況</li> <li>・倫理的・法的・社会的課題（ELSI）への取組状況</li> </ul>

		<p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全管理規程等の見直し件数</li> <li>・外部研究資金の獲得件数・金額</li> <li>・病原体検査体制に係る訓練件数</li> <li>・国等への政策提言数</li> <li>・関係機関との MOU 件数</li> </ul>
	○国内外の大学、民間事業者、研究開発機関等との連携・協力の取組が十分であるか。	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学・研究機関及び企業等で実施困難な病原体に関する研究基盤強化</li> <li>・国内外の大学、民間事業者、研究開発機関との連携状況</li> <li>・地方衛生研究所等との連携状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機構外機関との連携数</li> <li>・国内外の大学、民間事業者等との共同研究数</li> <li>・行政検査の受付・実施件数</li> <li>・地方衛生研究所等との研修会開催件数</li> </ul>
	○部門間での連携研究の促進が図られているか。	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部門間での連携研究の促進状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎・H I V・A M R・急性呼吸器疾患等に関する各分野の画期的な研究成果数</li> <li>・部門間での連携・共同研究数</li> </ul>
(2) 実用化を目指した研究開発の推進及び基盤整備 〔臨床研究事業〕	○研究開発環境の整備・充実の観点から、研究開発の体制の充実（人材の育成・支援を含む）が図られ、研究成果の実用化に向けた橋渡しに係る取組が十分であるか。	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・治験、臨床研究への取組状況</li> <li>・研究倫理体制の整備等の状況</li> <li>・研究者・専門家の人材育成・支援</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオバンク検体登録件数</li> <li>・バイオバンク試料を用いた研究の実施件数</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の育成研究者数</li> <li>・教育・人材育成に係る研修実施数</li> </ul>
○国際水準に照らして、成果・取組の科学的意義（独創性、革新性、先導性、発展性等）が十分に大きなものであるか。	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・治験、臨床研究への取組状況</li> <li>・感染症臨床研究ネットワークの運営状況</li> <li>・各種レジストリデータの薬事承認への活用の促進状況</li> <li>・生活習慣病の予防医学研究、啓発活動の推進状況</li> <li>・ゲノム情報等を活用した個別化医療の確立に向けた研究の推進状況</li> <li>・臨床研究及び治験のための共通的な基盤の共用状況</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎・HIV・AMR・急性呼吸器疾患等に関する各分野の画期的な研究成果数</li> <li>・国際共同治験への参加数</li> <li>・国際臨床研究実施件数</li> <li>・国際臨床研究のうち薬事承認又はWHO制度（PQ、EUL等）の認証目的案件</li> <li>・臨床情報や生体試料等の分与・提供数</li> </ul>
○研究開発等の成果を社会実装につなげる取組（技術シーズを実用化・事業化に導く等）が十分であるか。	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・治験、臨床研究への取組状況</li> <li>・感染症臨床研究ネットワークで収集・保管した臨床情報や生体試料等を外部研究機関等へ分与・提供することによる国内の研究開発の支援状況</li> <li>・各種レジストリデータの薬事承認への活用の促進状況</li> <li>・生活習慣病の予防医学研究、啓発活動の推進状況</li> <li>・ゲノム情報等を活用した個別化医療の確立に向けた研究の推進状況</li> <li>・知的財産の活用状況</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・First in Human 試験実施件数</li> <li>・医師主導治験実施件数</li> <li>・臨床研究（倫理委員会にて承認された研究をいう。）実施件数</li> <li>・治験（製造販売後臨床試験を含む。）実施件数</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部機関等との共同研究実施件数</li> <li>・臨床情報や生体試料等の分与・提供先数</li> <li>・臨床情報や生体試料等の分与・提供数</li> <li>・特許・ライセンス契約の件数</li> </ul>
	○部門間での連携研究の促進が図られているか。	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部門間での連携研究の促進状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎・HIV・AMR・急性呼吸器疾患等に関する各分野の画期的な研究成果数</li> <li>・部門間での連携・共同研究数</li> </ul>
(3) 国内外の医療の推進のための研究開発の推進 〔国際医療研究事業〕	○国際水準に照らして、成果・取組の科学的意義（独創性、革新性、先導性、発展性等）が十分に大きなものであるか。	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の保健医療機関等との共同研究の実施状況</li> <li>・情報発信の取組状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎・HIV・AMR・急性呼吸器疾患等に関する各分野の画期的な研究成果数</li> <li>・原著論文数</li> <li>・医療推進に大きく貢献する国際医療研究事業における研究成果数</li> <li>・論文被引用件数</li> <li>・（海外・国内）著名誌への論文掲載数</li> <li>・国際学会での発表件数</li> <li>・国際共同研究・臨床治験の計画数、実施数</li> </ul>
	○社会的価値の創出に十分貢献するものであるか。	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研究資金獲得方針・状況</li> <li>・公衆衛生の向上や増進への寄与</li> <li>・国の政策への貢献</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研究資金の獲得件数・金額</li> <li>・政策提言数</li> </ul>

	<p>○アウトリーチ・理解増進の観点から、社会に向けて、研究・開発の成果や取組の科学技術的意義をわかりやすく説明し、理解を得ていく取組を積極的に推進しているか。</p>	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチ戦略</li> <li>・情報発信の取組状況</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ＨＰ等による成果等の広報数・アクセス数</li> <li>・新聞、雑誌、テレビ等での掲載・報道数</li> <li>・国民・患者向けセミナー等の実施件数</li> <li>・国民・患者向けセミナー等の参加者数</li> <li>・医療従事者向けセミナー等の実施件数</li> <li>・医療従事者向けセミナー等の参加者数</li> </ul>
	<p>○国内外の研究機関等との連携により効果的な研究開発が期待される領域への取組みが十分であるか。</p>	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信の取組状況</li> <li>・国立高度専門医療研究センター（ＮＣ）との疾患横断的研究に係る基盤整備、人材育成等の取組状況</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の研究機関との研究協力協定の締結状況</li> <li>・患者情報、診療録情報の収集件数</li> <li>・他機関の疾患レジストリとの連携数</li> <li>・情報基盤データを活用した学会発表数・論文数</li> <li>・ＮＣとの共同研究の計画・実施件数</li> <li>・企業等との受託・共同研究の計画・実施件数</li> <li>・ＮＣとの連携による政策提言数・学会等の策定する診療ガイドライン等への提案数</li> <li>・ＪＨのＨＰ等による成果等の広報数・アクセス数</li> <li>・ＮＣとの共同の記者会見実施数</li> <li>・ＮＣとの共同の取組に関する新聞、雑誌、テレビ等での掲載・報道数</li> <li>・ＮＣとの共同の取組による研究支援人材等の育成・研修コースの設置数</li> <li>・ＮＣとの共同の教育コンテンツの受講者数</li> </ul>
	<p>○部門間での連携研究の促進が図られて</p>	<p><b>【評価指標】</b></p>

	いるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門間での連携研究の促進状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎・HIV・AMR・急性呼吸器疾患等に関する各分野の画期的な研究成果数</li> <li>・部門間での連携・共同研究数</li> </ul>
(4) 公衆衛生研究の推進及び基盤構築〔公衆衛生研究事業〕	<p>○国際水準に照らして、成果・取組の科学的意義（独創性、革新性、先導性、発展性等）が十分に大きなものであるか。</p>	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学・研究機関、国際機関、民間企業等国内外の研究者との研究協力状況</li> <li>・政策提言や対策の現場で活用可能な公衆衛生学、疫学、経済学に係る研究成果の創出状況</li> <li>・有事の活動に必要な事項についての研究成果の創出状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎・HIV・AMR・急性呼吸器疾患等に関する各分野の画期的な研究成果数</li> <li>・感染症対策の展開に活用できる公衆衛生研究事業における研究成果数</li> <li>・国際学会での発表件数</li> <li>・国内学会での発表件数</li> <li>・公衆衛生に係る他の研究機関等との共同研究件数</li> </ul>
	<p>○政策への貢献の観点から、調査・分析に基づいた科学技術政策等への提言、研究開発プロジェクトの制度設計・提案などの貢献がなされているか</p>	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政策提言や対策の現場で活用可能な公衆衛生学、疫学、経済学に係る研究成果の創出状況</li> <li>・有事の活動に必要な事項についての研究成果の創出状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実地疫学調査に係る学会発表件数</li> <li>・国等への政策提言数</li> <li>・関係機関とのMOU件数</li> </ul>
	<p>○アウトリーチ・理解増進の観点から、社会に向けて、研究・開発の成果や取組の科学技術的意義や社会経済的価値をわかりやすく説明し、社会から理解を得</p>	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチ戦略</li> <li>・リスクコミュニケーションや情報発信に関する研究の取組状況</li> </ul>

	<p>ていく取組を積極的に推進しているか。</p>	<p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HP等による成果等の広報数・アクセス数</li> <li>・新聞、雑誌、テレビ等での掲載・報道数</li> <li>・シンポジウム等の開催件数</li> <li>・地域住民との交流件数</li> </ul>
	<p>○部門間での連携研究の促進が図られているか。</p>	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部門間での連携研究の促進状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎・HIV・AMR・急性呼吸器疾患等に関する各分野の画期的な研究成果数</li> <li>・部門間での連携・共同研究件数</li> </ul>